

Title	若手研究者フォーラム要旨集 第3回 目次
Author(s)	
Citation	若手研究者フォーラム要旨集. 3
Issue Date	2021-02-22
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/79350
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

第3回 若手研究者フォーラム

2021年3月13日(土)

会場：大阪大学豊中キャンパス 文法経本館、2階大会議室

スケジュール・目次

10:00-10:10 開会の挨拶

10:10-12:25 Aブロック研究発表

- 研究発表①「私についての言明における自己意識と指示 —アンスコム の洞察と誤り—」
(三富雄介・哲学哲学史・博士前期課程1年) 6
- 研究発表②「『活動』からみる評議会制と政党制」
(志水 凜・哲学哲学史・博士前期課程1年) 10
- 研究発表③「明治初年における華族の経済活動
—鉄道払下げを請願した華族組合を事例に—」
(富谷竜一郎・日本史学・博士前期課程2年) 14
- 質疑応答(約15分)

11:10-11:25 休憩

- 研究発表④「信長の政治的地位の変遷 —「上様」号の使用例の分析を通じて—」
(藤井滉良・日本史学・博士前期課程1年) 18
- 研究発表⑤「『無業の貧民』から『地域エリート』へ
—糖業を通して見る清代四川省移住民社会の諸相—」
(岡田悠希・東洋史学・博士前期課程1年) 22
- 研究発表⑥「戦後社会の兵士たち
—西ドイツの退役軍人組織から見る戦争のトラウマ、1945～1960年—」
(伊藤光葉・西洋史学・博士前期課程2年) 26
- 質疑応答(約15分)

12:25-13:30 休憩

13:30-14:45 Bブロック研究発表

- 研究発表⑦『源氏物語』における邸宅呼称「院」「宮」「殿」
(飯田実花・日本文学・博士前期課程1年) 30
- 研究発表⑧「谷崎潤一郎『細雪』論 —「家」の視点から—」
(大西萌木・日本文学・博士前期課程2年) 34
- 研究発表⑨『源氏物語』帚木巻の享受 —鎌倉・室町期の源氏学—
(川淵紗佳・日本文学・博士前期課程1年) 38
- 研究発表⑩「『溝壑を填む』ということ —文天祥を中心に—」
(村田真由・中国文学・博士前期課程1年) 42
- 質疑応答(約15分)

14:45-15:00 休憩

15:00-16:00 Cブロック研究発表

研究発表⑪「真山青果の史劇にみる江戸開城のメタヒストリー」

(平尾漱太・日本学・博士前期課程1年) 46

研究発表⑫「接尾辞「性」の発生と歴史的展開」

(沙 広聡・日本語学・博士後期課程1年) 50

研究発表⑬「砂漠と内面 ―カーリン・ボイエ『カロカイン』における「有機的なもの」の萌芽―

(片井優花・文学環境論・修士課程2年) 54

質疑応答(約15分)

16:00-16:15 休憩(審査)

16:15-16:30 授賞式・閉会の挨拶